



Subaru

ニュース №353 '12. 04. 28

男声合唱団

昴ってどんなとこ？コンサート

「ザ・淀川」から取材に来訪

4月20日

□4月20日(金)は奥村さんの体操と檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、森さんのピアノで、「歓びのナーダム」、檀先生の指揮で「フィンランディア」、「おらあこごがいい」、「芭蕉布」、「天の火」、「故郷の四季」、休憩をはさんで、「ねがい」、再度「フィンランディア」、最後に「なぜ？」をレッスンしました。参加は全29名でした。

□この日のレッスンに、発行部数9万部を誇る月刊誌「ザ・淀川」から、乃美(のうみ)夏江編集長が、「どんなとこ？コンサートの“昴”」の取材に見えました。

□取材の感想を述べてもらいました。「最初の印象と打って変わって、歌っている時の皆さんにはキラキラと輝いていました。指揮の先生の説明の仕方がわかりやすく、こうやって仕上げて行くんだ、すごいと感心。その先生の指導を一瞬に受け入れて、表現の仕方が変わったり、工夫したりする皆さんのが鋭く敏感なことに感心しました。これが、人生経験たっぷりと聞いていた事の現れかと納得し、表情豊かな表現力に感動しました。本番がたのしみです。」

□編集長さんは美人さんで、団員みな気合の入った声が出ていました。そのせいか、過分のお褒めを戴きましたが、記事は写真入りで「ザ・淀川」の5月号に載せていただけるそうです。



「うたごえ新聞」にも載ります

□うたごえ新聞にも「どんなとこ？コンサート」の記事を投稿しました。

「団員40名から80名へ・・・男声合唱団「昴」の挑戦」と題して、記事は「人生70年、男たちのドラマの結果が出るのは6月9日。」と締めくくっています。レッスン時に全文の発表がありましたが、「うたごえ新聞」の記事を楽しみにお確かめ下さい。

帰ってどんなとこ？コンサート 「ロック長会議」から

- 金曜日のレッスン日は「ロック長会議」が5時からあります。ロック長が出られない場合は副ロック長が必ず出席して下さい。
- 現在、81団体に「訴え」済みですが、今のままだと200団体に届くかどうか（目標300団体）。各ロックの奮闘が求められます。
- 労組に力を入れて欲しいのですが、勤務時間後だと一日2件ぐらいが精一杯。日程調整に工夫をして下さい。

守口9条の会 公演

- 5月12日（土） 12時（リハーサル） 14時出演
- 守口市教育文化会館（中央公民館）5F
地下鉄谷町線守口駅④出口 又は 京阪守口市駅歩10分
- 青シャツ、9条バッジ
- 春を待つ、白樺、芭蕉布、天の火、なぜ、おらあこごがいい、故郷の四季より、歓びのナーダム、
フィンランディア
(配布別紙から抜粋)

・・・・職労から制作協力金・・・・

4月14日に行われた大阪のうたごえ協議会の会議の席上で（石橋・橋本・青木さんらが「どんなとこ？コンサート」と「日うた祭典・おおさか」の訴えに行った）「門真市職労から制作協力金を一口、協力させてもらうとFAXが入りました」との報告がありました。

岡邑さんから

私の好きなこの街コンサート・パートⅡ（仮称）

日程が決まりました

- 8月18日（土）仙台に集合、仙台泊
- 8月19日（日）朝 貸切バスにて仙台発
午後 陸前高田小学校にて「私の好きなこの街コンサート・パートⅡ」
後、貸切バスにて仙台へ、解散
- 内容は後報します。